



笹賀の世帯数・人口
 世帯数 4,517 世帯
 人口 10,972 人
 男 5,557 人
 女 5,415 人
 (平成 30.3.1 現在)

笹賀公民館が生まれ変わりました！

建築から30年を機に行われた笹賀公民館の平成29年度大規模改修が無事に終わり、笹賀公民館が生まれ変わりました。



照明のLED化、内装の改修



旧和室はカーペット敷の洋室に



オープン付の調理台に更新



出張所窓口のローカウンター化



トイレの洋式化



会議室のテーブルを更新

そのほかにも、自動ドア化、段差の解消、二重サッシ窓の設置、冷暖房設備の改修、玄関ホールにキッズスペースを設置、太陽光発電設備の設置、外壁・屋根の改修、多目的ホールの吊り天井撤去などの様々な改修が「建物の耐久性確保と機能保持」「ユニバーサルデザイン」「エコ改修」を主な目的に行われました。平成29年度は残念ながら中止になってしまった文化祭も再開されますので、新しくなった笹賀公民館に皆さんぜひお越しください！



上二子地区の道祖神について

菅野小学校上二子地区

P T A 会長 平林 友絵

上二子地区の道祖神は、毎年庚申様の日にあわせて、無病息災を願い実施されます。今年も、一月二十八日に行われました。まず、道祖神のお札を5・6年生児童がつくり、保護者と一緒に地区内のお宅に配り歩きます。そしてそれと並行して、6年生女子児童数名が道祖神に色をぬります。道祖神に色をぬる地域は、松本市では珍しく、島立や上二子地区など数えるほどだけです。そのほか穂高の方でもぬっているようです。

上二子地区の上田清登さんに、いつ頃から道祖神が行われているのかお話を伺ったところ、こちらの道祖神は戦前から行われ、尋常小学校の年長の子どもたち（今でいうと中学2年生くらい）が中心となり、子どもだけで行っていたそうです。その当時、道祖神の日にちは決まっていた、寒中休みの二月六日、七日の二日間、曜日は関係なく必ずその日に行っていたそうです。



お札は、地区内の名士の方が、自筆で1枚1枚書いてくれたそうです。はぜ木を道祖神のところに4本立て、2階建てのやぐらを組み、年長の子どもが2階に乗り、縄で道祖神の前の道路をふさいで人を止めて、お札を渡し寄付をお願いしたようです。また、昔の自由な雰囲気を感じさせるのですが、どぶろくを作ってお神酒だとして売ったりして（尋常小学校の先生に怒られたそうですが）、その日2日間限りの楽しみ方をしていました。

道祖神に色をぬる風習ですが、この頃はなかったそうです。



今年も笹賀地区公民館対抗卓球大会に参加しました。今年で三十三回目となる笹賀地区の伝統行事です。今年も十三チームが参加し、予選リーグは四チームが一組、三チームが三組に分かれ、総当たりを行います。各組から上位一チームが決勝トーナメントに進みます。

試合はシングル七試合で、各チーム男性四名女性三名の編成です。四人勝てばそのチームの勝ちとなります。試合は男女が交互に行います。このオーダーが難しく、相手チームの顔ぶれを見て相手の順序を予想し、当方はどうするかの作戦を立てています。選手は年間を通じて常に練習している人もいれば、私のように一年に一度の大会の時だけ卓球をやる人もいます。

酷寒のこの時期、毎年笹賀地区が卓球で燃える一日です。今年もオーダーがうまく当たり、久しぶりに優勝できて、慰労会では美酒に酔いました。

町内公民館対抗卓球大会

神戸町会 清沢 光人



す。なぜなら、絵の具のような文房具はその当時は値段がはり子どもたちの手に入らなかったからだそうです。色をぬるようになったのは、戦後しばらくたってからのことではないかと上田さんはおっしゃっていました。

今回、このような機会をいただき、道祖神の行事の昔からの様子をお聞きし、戦前から続いている行事を地区の一人として参加できたことを感慨深く感じました。貴重な機会をいただき本当にありがとうございました。

スポーツ大会結果

【第33回笹賀地区 町内公民館対抗卓球大会】

1月28日(日)に恒例の卓球大会が開催され、熱戦が展開されました。

◇大会結果

- 優勝 神戸
- 準優勝 二美町2丁目
- 第三位 東耕地・上二子

【西南ブロック ゲートボール大会】

3月12日(月)に、今井・神林・笹賀の三地区によるゲートボール大会が開催されました。笹賀地区からは2チームが出場し、健闘しました。

◇大会結果

- Aブロック 優勝 笹賀 A
- Bブロック 優勝 神林

